



大交流時代への新たな航海^{たびだち}

～海・しま・大地とひとが奏でる活みなぎるまちづくり～

広報 ひらど

Hirado City Public Information

2006

1

January

No.004

Contents

特集「市長の決意」	P02
新年のこめいばつ・新年の抱負	P04
助役・収入役が決まりました	P06
次の方々が受章されました	P07
2月5日は県知事選挙	P08
まほのまことまほのまこと	P09
みんなの図書館	P14
ザンケア平戸通信	P5
平戸遺産	P5
隆乃若奮戦記おしえて年金	P7
平戸市からのお知らせ	P8
情報ひろば	P22
人口の動き・編集室から	P24

迎春

～吹上山(田平町)から朝日を望む～

初代市長として、
市長の決意を

行政運営の効率化、
効果的な予算執行を

11月の新「平戸市」の市長選挙において、多くの市民のみならずのご支援をいただき、初代市長の重責を担わせていただくことになり、身の引き締まる思いです。

新「平戸市」は順調に船出しましたが、この先の航海は決して楽観できる状況ではありません。新市の基礎作りを行う上で、合併後にもまだまだ調整しなければならぬ事項が残っていますので、早急に調整作業を完了しなければなりません。また、それと並行して、行財政改革も重要な課題と認識しており、これまで旧市町村で立案されてきた各種計画の把握や同一事業などを見直しを行い、行政運営の効率化を図っていくとともに、効果的な予算執行に努めていきたいと思っています。

市民の一体感の
醸成を図るには？

地域の特色を發揮
できるまちづくり

合併を控えてそれぞれの市町村で行われた閉町、閉村式に旧平戸市長として参加させていただいた折に、地元

子どもたちのメッセージを伺いましたが、地域の伝統やまつりを継承してふるさとを守りたい、いよいよになった地域と交流を活発にしたいといった強い思いがありました。この子ども達の気持ちを大切にしながら、それぞれの地域を認め合い、そのうえで特色を發揮できるまちづくりを行うことにより、初めて市民の中で一体感が生まれてくるのではないかと考えています。

そのために、郷土芸能やスポーツを通じたイベントの実施や、市内の学校間の交流を活発に行い、まず、お互いを理解し、ふれあう機会を多く持つようになりたいと考えています。

去る12月に開催された
初議会を終えて
独特の緊張感と
安堵の気持ち

私もこれまで3期9年間旧平戸市の

白濱市政、始動。

特集「市長の決意」

新年明けましておめでとうございます。
昨年11月6日に投票された平戸市長選挙で、新平戸市「初代市長に就任した白濱 信市長。
初めての新春にあたり、市政に対する市長の考え方や、市政の方針、また、初代市長としての決意などをインタビューしました。

【白濱 信市長】

市長として、議会にも出席してきた経験があります。市町村合併という歴史的な区切りを経て発足した新「平戸市」の初めての定例会というところで、これまでにない独特の緊張感でいっぱいでした。また、職員も同じ気持ちではなかったかと思えます。

先月21日に無事に閉会を迎えましたが、今は、無事に議会終了を迎えることができた安堵の気持ちと17日間に渡り記念すべき定例会の運営にあたられた竹山議長、鮎川副議長をはじめ、議員のみなさんのご尽力に感謝しています。

平戸市の課題

産業振興と雇用の確保

観光業と農林水産業 連携に更なる力を

産業の振興策については、やはり平戸市の産業の柱である観光業と農林

水産業の連携に力を入れていかなければならないと思っています。一年を通してイベントの実施により集客を図りながら、生産基盤を強化するための施設整備や体験型観光の導入に伴う市内交通網、観光ルートの整備なども順次進めていき、ソフト、ハード両面からの産業振興を図っていかなければならぬと思っています。

近年、どの地域においても、企業誘致は大変厳しいものがあります。特に本市はその立地から、他地域にくらべても条件面で劣ります。それで私は、企業本位でなく地元でできるものはないかを最優先に考え、雇用の場の確保に努めてきました。

これまでに、菌床しいたけ生産施設の創業などにより、数百人規模の雇用を確保してきましたが、平成17年度からは、国の「地域雇用創造調査研究事業」などの活用により、地域の資源を活かした「ものづくり」「食」

「もてなし」の分野での調査を行い、新たな雇用に繋がりたいと思っています。

平戸市の課題

少子高齢化への対応は？

健康づくりと 子育て支援を

少しでも多くのお年寄りが元気で日々の生活を楽しむことができる、健康な高齢者であってほしいと思っています。

高齢化対策については、やはり介護予防に基づく健康づくりや生涯学習を通じた仲間作りなどの支援を新たな取り組みとして進めていかなければならないと考えています。

少子化対策については、国、県、市が連携をとりながら本腰を入れて取り組まなければならない課題ではないでしょうか。昨年本市において「次世代育成支援行動計画」を策定しましたが、その中で寄せられた意見として

子育て費用の負担軽減や、子育ての情報交換ができる場の整備などがありました。私は市独自でできる子育て支援策については、早急を実施すべきと考えており、現在3人目以降の子どもさんの保育料無料化や、子育て支援施設の整備の検討を進めています。

10年後、20年後・・・、 今後の平戸市(SI)は？

「地域の宝」を活用し 平戸の魅力を全国に発信

これから先、地方分権が進むにつれ、それぞれの自治体間で競争が激化してくるものと思われれます。その中で、10年後、20年後、平戸市が個性を發揮し存続し続けるために、このたび合併した各地域が一体感を持ってまちづくりを進めていかなければならないと思っています。

その上で、未来の平戸市が、それぞれの地域にある自然や歴史、人情豊かな心といった「地域の宝」を大切に活用し、平戸の魅力を全国に発信しながら、今まで以上に活気みなぎるまちとして輝き続けられるよう、市民のみなさんとも力を合わせていきたいと思っています。





賀春 新年のあゆ



長崎県知事
金子原二郎

新年明けましておめでとうございます。県民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、国では、「三位一体の改革」が進められ、地方には一層の自立が求められています。財源に乏しく、国からの補助金や地方交付税などに大きく依存している本県の財政運営は厳しさを増しております。

昨年を振り返りますと、県内各地で市町村合併が進み、それぞれの市や町で、貴重な地域資源を活用した新しいまちづくりの動きが活発になっています。本年3月末には、従来の79市町村が、13市10町に再編されます。県としても新市町に対する財政支援や人材の派遣など、引き続き最大限の支援と協力を行ってまいります。

県では、昨年、長崎県長期総合計画の後期計画として、県議会の議決をいただきながら、がさぎ夢・元気づくりプラン

を策定いたしました。「このプランでは、重点目標として、交流を広げる魅力的なまちづくり、競争力のあるたくましい産業の育成、安心して快適な暮らしの実現」を掲げており、新年度からの5年間、このプランを指針として、「交流とにぎわい長崎の郷土づくり」の実現に向けて邁進してまいります。

長年にわたる県政の課題である、「九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）」は、佐賀県、JR九州とも協力し、本県のみならず西九州地域の広域的な発展をもたらすよう、最大限の努力を続けてまいります。

この他、農林水産業の振興、経済の活性化、雇用の確保、福祉・保健・医療の充実や安全・安心で環境に配慮したまちづくりなどについても、県民の皆様のご意見をいただきながら、共に手を携えて進めてまいります。

終わりに、本年が、皆様にとりましてすばらしい年となりますよう心からお祈りいたします。新年の「あゆ」を心にとじます。



平戸市議会議長
竹山 初吉

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎えるにあたり、市議会を代表して謹んで新春の「あゆ」を申し上げます。

市民の皆様におかれましては、新たな希望と期待の中で新春を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、4市町村が合併し、新平戸市発足という記念すべき年となり、議会においてもそれぞれの選挙区から27人の議員が誕生し、新たなスタートをきりました。

このような中で、昨年、11月の臨時議会において議長に就任いたし、その責務の重大さに身が引き締まる思いです。議会運営にあたっては、開かれた議会と市民の皆様方の信頼に応えるため、微力ながら最善の努力を傾注してまいり所存であります。

さて、わが国の経済情勢は徐々に回復の兆しが見えてきたものの、まだまだ不安と困惑に包ま

れており、加えて地方分権の時代を迎え、三位一体の改革など、これまで以上に厳しい行財政運営が予想されます。

こうした状況を踏まえ、市議会といたしまして、昨年の12月定例会において行財政改革特別委員会を設置し、「市民のための行財政改革」に向けて、行政とともに真摯に取り組んでまいりたいと思っております。

このほか、基幹産業の振興、少子高齢化社会に対応した社会福祉の充実、地球規模で深刻化する環境問題、高度情報化時代への対応、教育文化の振興、さらには都市基盤の整備など、これからのまちづくりに欠かせない重要な政策課題が山積しております。

これらの課題は、皆様方のご意見、ご要望を拝聴し、今後のまちづくりに反映できますよう、議員一同力を合わせ一層の努力をしていく所存でございます。どうか、本年もなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、市民の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたします。新年の「あゆ」といいたします。

新年の抱負

New Year's Resolution

2006



戌年



今年は
こんな年に...





平戸市収入役
もり た しげ のり
森 田 茂 則

このたび、市議会のご同意をいただき、平戸市収入役に選任いただきました。新「平戸市」がスタートしたばかりの重要な時期に、重責を担うことになり身も心も大変引き締まる思いが致しております。もとより浅学非才な身ではございますが、誠心誠意、適正な会計事務の執行に務めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



平戸市助役
あまが さき とし ゆき
尼 崎 利 幸

このたび、市議会のご同意をいただき、平戸市助役に選任いただきました。明日を担う子どもたちが誇りを感じ郷土愛を育むことのできるすばらしいまちづくりを目指してまいります。多くの課題をかかえた旅立ちではありますが、市民のみなさんの幸せを願い、一生懸命努力してまいります所存ですのでよろしくお願い申し上げます。

新市の
収入役
が
決まりました

次の方々が受章されました

● 叙位・叙勲

従五位

田平町里免

故 稲澤源二郎氏(享年91)

昭和9年相浦尋常高等小学校訓導として教職の一步を踏み出され、以来、昭和49年1月、田平中学校校長として退職するまで、39年10か月もの長きにわたり、学校教育、社会教育の振興に貢献されました。昭和63年11月に勲五等双光旭日章を受章されています。

正六位瑞宝双光章

迎組差町

故 植原 義雄氏(享年84)

昭和16年朝鮮慶尚南道公立国民学校訓導として教職の一步を踏み出され、以来、昭和56年3月、中野小学校校長を最後に退職するまで、長きにわたり、学校教育、社会教育の振興に貢献されました。

● 県民表彰

德行

京都府 田平町出身

田上 定勝さん(66歳)

長年にわたり京都市およびその周辺の長崎県出身者で構成する京都長崎県人会の会長として、会員相互の親睦を図るとともに、長崎県人会の発展と郷土長崎県の振興に貢献されました。

社会福祉 訪問介護員

岩の上町

松本恵美子さん(64歳)



訪問介護員として、20年間の長きにわたり、寝たきり老人等の在宅での生活支援に寄与されました。定年退職後も民間のケアセンターでホームヘルパーとして勤務し、社会福祉の向上に努められています。

社会福祉(団体役員)

田平町下寺免

松瀬 勝治さん(69歳)



昭和63年(財)長崎県連合遺族会理事に就任以来、15年間の長きにわたり、会の運営および育成などに尽力され、社会福祉の増進に貢献されました。

産業 水産)

生月町吉部浦

土肥

博さん(65歳)



平成元年に漁業士認定を受けて以来、長年にわたり、青年漁業者や新規就業者に対する指導や経営相談のほか、小中学生に対する水産教室などにも積極的に参加するなど、漁業の担い手育成に尽力されました。

優良団体(産業・農林)
田平町農水産加工研究会



長年にわたり、転作田や遊休農地を有効利用し、作付を行った新規野菜や海産物を利用した加工活動を行い、地産地消の推進に取り組むなど、地域農業の活性化に貢献されました。

●県体育協会表彰

体育功労者

岩の上町

井上 睦夫さん(63歳)



昭和48年平戸市サッカー協会事務局長就任以来、長年にわたり競技の普及発展に大きく寄与され、現在も競技人口の拡大と青少年健全育成に努められています。

社会教育優良団体 田平少年柔道クラブ



昭和46年の設立以来、一貫して青少年の健全育成を目的に活動されています。町内の運動会やスポーツ大会へも積極的に参加するなど、地域振興にも尽力されています。

長崎県読書感想文コンクール 小学校低学年の部 最優秀賞

中津良小2年

山崎萌々佳さん



第15回全日本自動車整備 技能競技大会 優秀賞

市内自動車整備会社勤務

大久保町

小出 健太さん(21歳)

大佐志町

出口 勝徳さん(42歳)



第25回全九州高等学校 空手道新人大会兼 第25回全国高等学校 空手道選抜大会予選会

優勝

猶興館高校空手部



長崎県知事選挙

～ 投票は 子供の未来 託す鍵 ～

投票日

2月5日

1月19日(木)告示

投票時間 午前7時～午後6時(高島地区は午後4時まで)

任期満了による県知事選挙が上記の日程で行われます。一人ひとりが積極的に投票に参加することで、わたしたちの郷土が発展し、住民福祉の向上が図られます。

投票日にはもれなく投票しましょう。なお、選挙当日、投票所に行つて投票をすることができない人は期日前投票ができます。

投票できる人

昭和61年2月6日までに生まれた人で、平成17年10月18日以前から引き続いて本市の住民基本台帳に登録されている人。

選挙人名簿

登録基準日 1月18日(水)
登録日 1月18日(水)
縦覧期間 1月19日(木)
縦覧場所 市選挙管理委員会

入場券の配布について

選挙権の有る人は、事前に市選挙管理委員会から、入場券が郵送されます。入場券を紛失した場合は、当日、各投票所の係員に申し出れば投票することができます。

学生(自宅から通学している者を除く)は、原則として就学地に選挙権が有るものとされていますので、これに該当する人で入場券が送付されている場合は、市選挙管理委員

会または各支所または各出張所へ返送してください。

今後は就学地に住民票を移し、就学地で投票しましょう。

県内転出者で転出先の選挙人名簿に登録されていない人

この場合、市選挙管理委員会に対して、転出先の市町村が発行する証明書(引き続き県内に住所を有する旨の証明書)の提出が必要です。

【期日前投票】

期日前投票所
平戸市役所、各支所、各出張所
投票できる期間
▶平戸市役所
1月20日(金)～2月4日(土)
午前8時30分～午後8時
▶各支所・各出張所
1月29日(日)～2月4日(土)
午前8時30分～午後8時
投票所により投票できる期間が異なりますので、ご注意ください。
期日前投票をする場合
期日前投票は、市内のどの期日前投票所でもできます。

【不在者投票】

病院・福祉施設などに入院、入所している場合、その施設が、不在

者投票指定施設であれば、施設内で不在者投票ができます。

【郵便等投票】

郵便等による不在者投票は、身体に重度の障害がある人が、郵便などで投票できる制度です。

該当する人は、次の人です。

- 身体障害者手帳を持っている人で次に該当する人
- 両下肢または体幹の障害が1級または2級の人
- 心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害が1級または3級の人
- 免疫の障害が1級から3級までの人
- 戦傷病者手帳を持っている人で次に該当する人
- 両下肢または体幹の障害が特別重症から第2項症の人
- 内臓機能の障害が特別重症から第3項症の人
- 介護保険の要介護状態区分が「要介護5」の人

以上の該当者で、「郵便等投票」を希望する人は、申請書に身体障害者手帳、戦傷病者手帳または介護保険証を添えて、市選挙管理委員会へ申請してください。

☎ 選挙管理委員会 ☎ 内線2364

白熱の生月町内卓球大会

12月11日、生月小学校体育館で、第35回生月町内卓球大会が開かれ、中学生から一般まで約110人が参加しました。大会は、地区対抗の団体戦と個人戦で行われ、白熱した試合が数多く展開されました。大会結果は次のとおり。(敬称略)

【団体】優勝 壱部地区

【個人】男子A級 小川 登
 男子B級 松本 浩
 女子A級 橋元 順子
 女子B級 大石千奈美



豪華客船「につぼん丸」が2度目の寄港

12月15日、川内港に、日本を代表する豪華客船「につぼん丸」(商船三井客船所有)が、平戸へ今年2度目の寄港をしました。その豪華な客船を見ようと、歓迎セレモニーには市民ら約100人が出迎え、中野愛児園の園児による太鼓演奏が華を添えました。一般公募の船内見学も行われ、特別乗船した同園の園児ら14人は、間近で見るそのスケールの大きさに「すごい!!すごい!!」と目を輝かせながら見学していました。



寒空の中 親子仲良く力走

12月11日、中瀬草原で、第8回たびらクロスカントリー大会が開かれました。小学生から一般まで、市内外から約700人が参加。選手らは、肌を刺すような寒さの中、高低差の激しいコースを力走しました。最後に締めくくった親子二人一組で走るファミリーの部では、親が子どもについていけず、ゴール前で親を待つ子どもや、逆に親が必死になり子どもをぐいぐいひっぱっていくなど一風変わった光景も見ることができました。



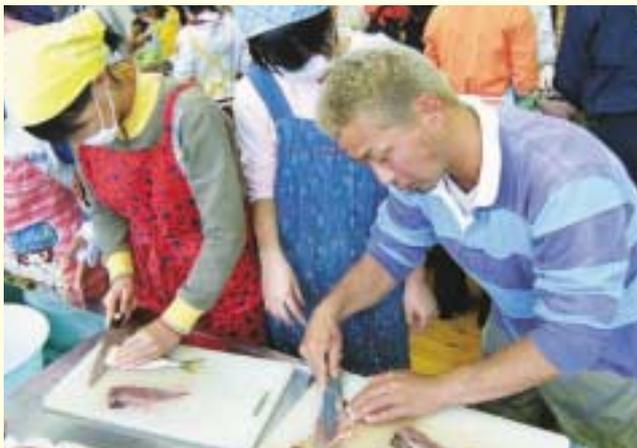
平戸の名産使って親子で調理

12月2日、平戸高校で、「親と子の郷土料理講習会」が開かれました。講師に、市内ホテル調理長の中村友文さんと洋食チーフの松尾伸幸(=写真右)さんを迎え、ウチワえびのさばき方などを実演、指導していただきました。生徒と保護者らは、平戸産のウチワえびを使った3種の Pasta と、同校でEM栽培したさつまいもを使ったスイートポテトの2品に挑戦。講師のアドバイスを受けながら、親子仲良く調理しました。



アイゴが華麗な料理に変身

11月8日、平戸市漁協獅子事業所で、県北地区漁業者協議会の学習会が開かれ、漁業関係者や飲食店関係者などが、アイゴの調理法について学びました。アイゴは、通称バリとも呼ばれ、独特の臭みと毒ヒレを持ち、あまり市場に出回ることがありません。講師に、長崎市で飲食店を営んでいる山崎正之氏を迎え、毒ヒレの除去や消臭技術を実演、指導していただきました。また、講師が調理したアイゴの創作料理の試食会も行われました。



魚のさばき方を習ったよ!

11月22日、度島小中学校で、平戸市漁協青年部連合会（赤木政幸会長、会員63名）が、5、6年の児童を対象に自分たちの住む地域で獲れる魚とそのさばき方を理解してもらおうと水産教室を開催しました。児童らは普段、魚にじかにふれたり、調理する機会は少なかったようで、「こんな丁寧に魚のさばき方を教えてもらったのは初めて。自分たちで作った料理はとてもおいしかったです。」と喜んでいました。

掛け声あわせ 足並みそろえ

11月29日、市総合運動公園で、小学生10人11脚（5人6脚）競争大会が開かれました。市内12校からあわせて59チーム、454人が出場。高学年は10人11脚、低学年は5人6脚で、50分競争のタイムを競いました。

10人11脚は、「ワイルド オブ 生月」（生月小）、5人6脚は、「ファイブチーム」（生月小）が、それぞれ見事に息の合ったチームワークで優勝しました。



ふるさとの話題 なつかしく

11月30日、平戸・松浦・北松地区の出身者でつくる「東京・平戸北松会」（立木敬二会長・本市出身）の、平成17年度総会が東京都内のホテルで開催されました。当日は、会員、来賓あわせて約250人が参加。特産品の抽選会なども行われ、ふるさとの香り満載の総会となりにぎわいました。公務で上京中の白濱市長も出席し、みなさんと市町村合併に関する動きをはじめとするふるさとの話題や思い出話に華を咲かせました。

日ごろの学習の成果を披露

11月19日、創立60周年を迎えた北松農業高校で、第57回農業文化祭が開かれました。節目を迎えた今年のテーマは「新生北農～新たに築く、未来への挑戦～」。会場では、学科や学年ごとに趣向を凝らした研究発表や実験、また、同校で栽培した野菜などの販売が行われ、生徒の保護者や地域のみなさんなどたくさんの人でにぎわいました。



松山クマさん100歳おめでとう

11月15日、大島村の松山クマさんが100歳の誕生日を迎えられたこの日、白濱市長が北川病院を訪れ、花束と記念品を贈りました。

松山さんは、現在は病院で療養中ですが、ほんの数年前までは元気に農作業に励んでおられ、山や磯などにもよく出かけていました。



園児が感謝を込めてプレゼント

11月21日、勤労感謝の日を前に、愛の園保育所の園児37人が、市役所を訪問。園児の代表が「いつも平戸のために頑張ってくださいありがとうございます」と感謝の気持ちを伝え、手作りの感謝状と花束を白濱市長に手渡しました。



大切にに使わせていただきます

12月5日、建設会社社長白石元信さん（川内町）が、市役所を訪れ、11月13日に開いた同社の事業のうち、チャリティーバザーとチャリティーオークションの収益金20万円を寄付され、白濱市長に手渡しました。

市政振興のため有効に活用させていただきます。ご寄付ありがとうございました。



TOWN'S PEOPLE

まちのひとびと

CLOSE UP!

Club Introduction

クラブ紹介



毎年、県のおかあさんコーラス大会にも出場しています。

活動DATA

活動日 / 毎週木曜日
(午後7時30分～午後9時)
活動会場 / 北部公民館
対象者 / 歌の好きな人
連絡先 / 代表宅 ☎22-3531
部員数 / 20人
代表 / 小楠 和子さん(岩の上町)

合唱団「平戸ジャガタラ」 「楽しく歌って活動しています」

活動を始めて早や28年。「楽しく歌うこと」をモットーに、毎週木曜日に練習しています。市内の音楽会はもちろん、市外の音楽会、県のコーラス大会などにも積極的に参加し、ボランティア活動も行っています。特徴は、平戸の詩人・歌人が残した詩に曲をつけて、歴史を活かしたオリジナル曲を発表すること。現在、部員を募集しています。老若男女を問わず、ただ歌うことが好きな人、大歓迎です。



旧平戸市の閉庁式での1コマ

Club Introduction

クラブ紹介



監督の厳しい指導のもと練習に励んでいます。

活動DATA

活動日 / 火～日曜日
平日: 午後4時30分～午後7時
土・日: 午前8時～正午
活動会場 / 田平北小学校運動場
対象者 / 野球好きな小学生
連絡先 / 会長宅 ☎57-3218
部員数 / 18人
会長 / 古川 健二さん(田平町大久保免)

たまがわ 「瓊川エンゼルス」

「練習は厳しく。試合は楽しく」

4つのテーマ「目標を持った練習をしよう」「きびきび動こう」「一人ひとりが大きな声を出そう」「練習中はいつも全力疾走」をもって毎日練習に取り組んでいます。今年は、練習の成果が実り、8月には九州選抜学童軟式野球大会に県代表として出場。また、11月に行われた瓊川旗少年軟式野球大会、福島町少年軟式野球大会の2大会で連続優勝するなど充実の1年間となりました。瓊川エンゼルスでは、一緒にプレーする仲間を募集しています。



キャプテンを務めた
やまうちゆうき
山内裕生くん(田平北小6年)



Happy Birthday
お誕生日おめでとう!

1月生まれ



元気で素直に育ってネ!

おかべ せいや
岡部 聖也くん (H15.1.14生)
~ 義房さん・晴美さんの次男 ~
古江町



たくましく元気に育ってネ!

たくち かえで
田口 楓くん (H15.1.22生)
~ 誠さん・ゆかりさんの次男 ~
田平町小手田免



元気にすくすく育ってネ!

さとざき みらい
里崎 未来ちゃん (H15.1.31生)
~ 芳喜さん・志保さんの長女 ~
川内町

平戸のわっかもん

Vol. 2

まつやま ち え こ
松山 千恵子さん

(25歳・根獅子町)

バドミントンの競技人口を増やしたいです!

勤務先

ドコモネオ平戸店

ニックネーム

ちえっぺ

性格は?

明るく前向き

趣味・特技

バドミントン



「職場では、“明るく楽しく”を心がけて接客しています」と松山さん。同世代の仲間とともに元気に勤務されています。高校時代に始めたバドミントンを現在も続け、毎週4回の練習に汗を流しています。昨年12月に行われた平戸・北松地区を対象とした大会では、個人戦に出場し見事優勝。「平戸のバドミントンの競技人口を増やしたい」と、一緒にプレーする仲間を探している松山さんでした。

募集しています

大募集! 『まちのひとびと』へあなたも投稿しませんか?

「平戸のわっかもん」

平戸のまちで働く“わっかもん”を紹介します。自薦他薦は問いません。掲載を希望する人は下記までご連絡ください。

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介します。私たちの活動を紹介して欲しい、など掲載を希望する団体は下記までご連絡ください。

「Happy Birthday」

発行月にお誕生日を迎える3歳までのお子さんを募集します。掲載は先着3人まで。申込み期限は発行前月の15日です。掲載のご予約は、お気軽に、お早めに。

応募方法 写真にお子さんの名前(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージ・ご両親の名前を添えて郵送またはEメールにてご投稿ください。写真は返却しません。ご投稿いただいた作品は必ずしも掲載するとは限りませんのでご了承ください。

あて先

〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3 企画課地域振興班
E-Mail kikaku@city.hirado.lg.jp

平戸図書館 ☎22-4017

[1月の休館日]
年始(元旦~3日)
毎週月曜日(9日、16日、23日、30日)



今月の
おすすめ
本

北緯四十三度の神話

著者 / 朝倉卓弥
出版社 / 文藝春秋

姉は大学の助手、妹はラジオのDJとして雪深い地元で暮らしている。二人の間には過去の恋愛を巡り、心の蟬りがあったが。感動の結末!

スープ・オペラ / 阿川佐和子
バスジャック / 三崎 亜紀
ひょうたん / 宇江佐真理
弧官女 / 澤田ふじ子
てのひらの迷路 / 石田 衣良
サスツルギの亡霊 / 神山 裕右
いまを生きるちから / 五木 寛之
無思想の発見 / 養老 孟司
タッチ / ダニエル・キイス
それは子どもに考えさせなさい / メーナ・シェアー
コーヒー・カカオ・コメ・綿花・コショウの暗黒物語
/ ジャン=ピエール・ポリス 作品者
さよなら!不快症状 知って安心かせ対策 / 小菅 孝明
ターシャの家 / ターシャ・テュダー
生協の白石さん / 白石 昌則
女職人になる / 鈴木 裕子

一般書

今月の
おすすめ
本

おもちぶとん

著者 / わたなべゆういち
出版社 / あかね書房



ぶたのお城では、お正月のしたくで大いそがし。おもちが大好きなぶたの殿さまの命令で、家来たちはがんばって大きなおもちをつくことにしました。そして…。

いろはのかかるた奉行 / 長谷川義史
十二支のかぞえうた / さいとうしのぶ
ゆきのひのホネホネさん / にしむらあつこ
ゆきがやんだら / 酒井 駒子
あさごはんからはじめよう / すずきさちこ
どこどこ?セブン6ゆめ / キッズレーベル
じろじろぞろぞろ / 九州国立博物館
ペンギンたくはいびん / 斉藤 洋
わがままいもとう / ねじめ正一
わたしたちの帽子 / 高樓 方子
走れ、セナ! / 香坂 直
錬金術 / マーガレット・マーヒー
子どものための敬語の本(全3巻) / ながたみかこ
5分で落語のよみかせ ふしぎなお話の巻 / 小佐田定雄
国会議事堂大図鑑 政治の現場が見える / PHP研究所

児童書

1月の主なもよおし

赤ちゃんおはなし会 10日(火) 10:30~
おはなし会 毎週土曜日 14:00~

永田記念図書館 ☎28-0128

[1月の休館日]
年始(元旦~3日) 毎週月曜日(9日、16日、23日、30日)
蔵書点検のため(24日~26日)



今月の
おすすめ
本

飛べない小鳥

作 / 和泉 景子
発行所 / 文芸社

親の理想どおりの、自慢の娘。今まで大事に育てられてきた。「愛情」という花に包まれて。でも飾り立てたきれいな羽が重くて立ってられない。過食症・拒食症をはじめ、数々の精神障害、そして自殺未遂、摂食障害の壮絶な日々。

池上彰のお父さんが読んで聞かせる楽しいおはなし / 池上 彰
この顔でよかった / 藤井 輝明
なぜ「話」は通じないのか / 仲正 昌樹
人類がたどってきた道 / 海部 陽介
節約のエキスパートもつたい / 第三文明社
日本の伝承おりがみ / 小林 一夫
痛み解消!関節若返りストレッチ / 野口 克彦
幸福を売る男 / 藤田 宜永
死神の町 / 森村 誠一
裏切り / 石山ひとし
デカルトの密室 / 瀬名 秀明
離れ部屋 / 申 京淑
峠越え / 山本 一力
魂の叫び / 小原 暉男
ロツティ、家へ帰ろう / テリー・ケイ

一般書

今月の
おすすめ
本

よるのおとうばん

作 / すみともふみ
発行所 / 碧天舎



ある夜、ぼくは金色に光るうさぎから、「おとうばん」と書かれた木のふだをもらった。すると、黒マントのおじさんがあらわれて、ぼくとぬいぐるみのパフパフを星の世界へと連れて行ったんだ。そして、「よるのおとうばん」をすることに…

エルデスト④宿命の赤き翼 / クリストファー・パオリーニ
もみのき山のお正月 / 渡辺 有一
2がつのこうさく / 竹井 史郎
冒険に行こう、じいちゃん / あんずゆき
ふしぎな鈴 / みほようこ
鏡の国のアリス / ルイス・キャロル
お化けをよぶ百物語 / 千葉 幹夫
悲しい下駄 / クオン・ジョンセン
いいな いいな この おうち / 軽部 武宏
いっぼくんのただいま / とよたかずひこ
こんなおつかいはじめてさ / オムラトモコ
すってんでんぐ / 木曾 秀夫
はる・なつ・あき・ふゆ / ドゥブラフカ・コロラヴィッチ
まさ夢いちじく / C・V・オールズバーグ
シャカ / 油野 誠一

児童書

1月の主なもよおし

(各土曜日・各14:00~)

おはなし会(絵本・大型絵本・紙芝居など)
7日・21日・28日

映画会 14日
・まんが日本昔ばなし(雪女/岩屋の娘/かき長者/ソラ豆の黒いすじ)50分
・世界の名作(はくちょうの王子)12分
ゆめホールの大スクリーンにて上映しています

詳しくは図書館・各公民館等図書室へお尋ねください。

サン・ケア平戸通信

平戸市保健センター(サン・ケア平戸) ☎28-1000 生月支所市民生活課福祉保健班 ☎53-2111 田平町福祉保健センター ☎57-0977 大島支所市民生活課福祉保健班 ☎55-2511

第11回リハビリテーション懇話会

今回のリハビリテーション懇話会は、「精神保健の充実を目指したまちづくりとは」をテーマに開催します。長崎大学大学院教授の小澤寛樹氏の講演のほか、精神保健に取り組んだ事業報告を予定しています。入場は無料。お気軽に参加ください。

とき

1月21日(土) 午後1時30分～

ところ 平戸文化センター

講演テーマ

「心身の早期発見と対応について」

お問い合わせ

平戸市保健センター(サン・ケア平戸)

県北地区障害児(者)

巡回歯科診療のお知らせ

診療日 2月、3月の9日(木)、

10日(金)、23日(木)、24日(金)

診療時間

木曜日 午後1時～午後5時

金曜日 午前9時～正午

午後1時～午後3時

ところ 県北保健所

対象者 一般の歯科診療所では通

院や治療が困難な障害者

診療費用 保険診療です。保険証、

原爆手帳、老人医療受給者証、障害者

手帳および療育手帳など、該当するも

のを持参してください。



おざわひろき
小澤寛樹氏

プロフィール
昭和60年札幌医科大学卒業。
平成2年同大学院医学研究科終了。
平成15年長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析制御学講座 精神病態制御学教授となる。
現在、社団法人長崎県精神保健福祉協会会長。

申込先

平戸市保健センター、田平町福祉保

健センター、生月支所市民生活課、大

島支所市民生活課

申込締切日 1月18日(水)

施設入所者の場合は、施設でとりま

とめのうえ、直接、県口腔保健センター

に提出してください。

お問い合わせ

診療内容 県口腔保健センター

(☎0951-84815970)

総合的な内容 県北保健所歯科保

健担当 ☎57-1000

保健師だより ～子どもの睡眠について～

平戸市保健センター
保健師 平山 将子

現在、子どもたちを取り巻く生活環境は大きく変化し、利便性、効率性が高くなった一方で、健康への影響も指摘されています。その一つとして、睡眠に着目されています。現在、夜10時以降に就寝する子どもは、1歳6か月ですでに55%と半数を超え、4歳6歳で約40%と、子どもの生活時間の夜型化の実態が明らかになっています。この傾向は、年々増加しており、学年が進むにつれ、就寝時間が遅くなり、睡眠時間の短縮により、「睡眠不足」を感じている児童生徒が増えています。その背景として子ども達の過密なスケジュールによる多忙化、生活の夜型化などがあげられています。

睡眠は、単に体の疲れをとるためだけでなく、脳、特に大脳を休ませるという意味があり、睡眠中には、体の調節や成長に必要な各種ホルモンが盛んに分泌されることや、睡眠が免疫力を高めるこ

とが知られています。このように、睡眠は人間が生きていく上で必要であり、また子どもの健やかな成長のためにとても大切です。

心地よい睡眠がとれなくなると、眠気を生じるとともに、注意力や集中力の低下により事故を起こしやすくなったり、健康にも影響がでてきます。

質のよい睡眠・よい目覚めをするために、次のことが効果的です。

就寝時刻をなるべく一定にする。
夜遅くまで明るい光を浴びないよう、照明は暗めにする。

寝る前に入るお風呂はぬるめにする。

起床時刻をなるべく一定にして

起床直後に太陽の光を浴びたり、部屋を明るくする。

起床後の軽い体操やストレッチ、熱めのシャワー。朝食はしっかりとる。

以上のような寝つきと目覚めの注意点は、お子さんも大人も基本的には同じです。健康的な睡眠をとれるよう、家族一緒に考えていきましょう。



平戸遺産

市指定史跡

御崎浦捕鯨納屋場跡

Vol.3



岬神社の石祠



鯨恵比須像



納屋場跡の記念碑



古賀江浦の網干場遺構



『勇魚取絵詞』納屋場の図
(白石伝樹氏所蔵)

生月島壱部浦を本拠とする益富組は、最盛期の江戸時代後期にはこの網組を擁し、3千人もの従業員が働く、古式捕鯨業時代で最大規模の鯨組でした。

生月島の北東岸にある御崎浦は、享保14年(1729)に益富組が館浦から漁場を移した後、明治30年代に至るまで約170年にわたり鯨組の納屋場として利用されました。

天保3年(1832)刊行の捕鯨図説『勇魚取絵詞』を見ると、当時御崎浦にあった益富組の納屋場では、前面の波打ち際に鯨の解体が行われ、陸上には鯨の加工を行う大納屋、小納屋、骨納屋、筋納屋のほか、船や道具の修理をする前作事場関連の建物群、さらに500人ももの従業員が暮らす長屋が所狭しと並んでいました。

現在これらの施設は僅かに礎石を残す程度ですが、北側斜面には、納屋場の守り神として祀られてきた岬神社の石祠が現存し、祠の屋根には、益富組の船印と組の紋が刻まれています。現在、壱部浦の白山神社に合祀されている鯨恵比須像も元はここに在ったと言われています。また納屋場

の後背地には、他所から鯨組に働きに来て亡くなった人達の墓が残り、墓碑銘には備後田島広島(福山市)から来た網漁師の名も確認できます。

御崎浦の南側にある古賀江浦は、捕鯨に用いた(茅)麻(網)を干す網干場として利用されました。現在も60センチほどの大きさの多角形の平石を敷き詰めた網干場の遺構が、海浜公園の中に保存されています。

文化財DATA

名称	御崎浦捕鯨納屋場跡
種別	市指定史跡
所在地	生月町壱部免
指定年月日	昭和46年3月29日

隆乃若奮戦記

平戸市生月町出身(西前頭10枚目)・鳴戸部屋所属

西前頭10枚目で挑んだ九州場所。隆乃若関は初日から自分の相撲を全く取る事ができず、「右変形性ひざ関節症を伴う半月板損傷により3週間の加療を要する」との診断が出て12日目から休場となり、1勝10敗4休の成績に終わりました。

東の関脇として挑んだ平成15年初場所の千秋楽に、琴光喜戦で左ひざを負傷した時から隆乃若関のケガとの闘いが始まったわけですが、なんとかこの辛抱の時期を乗り越えて、はやく三役復帰を果たして欲しいものです。溢れんばかりの気迫と勝負に対する真剣な姿勢がひしひしと伝わってくる、荒々しく力強い隆乃若関の相撲の復活を、ぜひ期待しています。

平成18年が隆乃若関の飛躍の年になりますように、市民のみなさんの、ますますのご声援をよろしく願います。



隆乃若プロフィール

生年月日 昭和51年4月2日
身長191cm 体重148kg
初土俵 平成4年3月
新入幕 平成11年11月

敢闘賞 3回
得意技 右四つ・上手投げ
生涯戦歴 442勝386敗67休
幕内戦歴 229勝240敗40休

「源泉徴収票」は1月末に送られます

保険福祉課国保年金班 ☎内線2589) 佐世保社会保険事務所 ☎0956-34-1141)



国民年金法、厚生年金保険法などに基づいて支給される公的年金については、所得税法の規定上「雑所得」として取り扱われ、このうち、老齢または退職を支給事由とするものについては課税の対象になります。

これに基づき、公的年金等の支払者は、その年において老齢を支給事由とする年金の支払いを受けた受給者の全員に、毎年、1月下旬に「源泉徴収票」を送付することとしています。この「源泉徴収票」は、前年の年金支払総額、源泉徴収税額および控除した公的年金等控除、扶養親族

等控除などの内容を証明する書類として、確定申告などをするときに必要な大切なものです。

万が一紛失したり、お手元に届かなかった場合や、送付された源泉徴収票をほかの目的で使用しさらに必要となった場合などには、申請があれば再交付ができますので、「ねんきんダイヤル(☎0570-07-1165)」または、佐世保社会保険事務所へお問い合わせください。



平戸市からのお知らせ

Information from Hirado City

平戸縦断駅伝大会

大会事務局(生涯学習課内)
☎内線2624

第36回平戸縦断駅伝大会(宮の浦バス停)平戸文化センター、7区間・42.1km)が、今年も市内外から多数のチームが参加して開催されます。力走する選手のみならず、沿道でのご声援をよろしく願います。

とき 1月15日(日)

スタート 午前10時

(宮の浦バス停前)

再スタート 午前11時30分

(市ふれあいセンター前)

ひとり親家庭等の児童・生徒の入学祝金支給について

☎福祉事務所児童福祉班
☎内線2509

市では、ひとり親家庭等の子どもが小学校・中学校へ入学の際、子ども一人につき5千円の入学祝金を支給しています。

「ひとり親家庭等の子ども」とは、母子家庭・父子家庭の子ども、あるいは婚姻によらないで母となった女性の子ども、または、父母のいない子どもなどのことです。該当する児童・生徒の保護者のみならずは、入学式の際に各学校で配布される申込書に記入のうえ、学校または福祉事務所へ提出してください。

対象となる児童・生徒

小学校入学予定者

平成11年4月2日～平成12年4月1日までに生まれた児童

中学校入学予定者

平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた生徒

離職者相談窓口を開設しています

☎観光商工課商工班
☎内線2275

建設業を中心とする離職者を対象とした、自己分析、求人情報の入手方法、応募書類の書き方、面接訓練等の早期就業支援の窓口を12月から開設しています。

とき 毎月第1・第3火曜日

ただし、1月の第1火曜日および祝祭日は休みです。

ところ 福祉事務所横相談室

相談員

佐世保再就職支援センター相談員

医師の交替について

☎大島歯科診療所
☎5512506

前任の黒瀬医師に代わり12月8日から塩川雅治医師が着任されました。診療時間も次のとおり変更になります。

診療時間

月曜日～金曜日

午前8時30分～午後6時30分

(昼休み午後1時～午後2時)

土曜日

午前8時30分～午後12時30分

基本的には予約制ですが当日電話でも受け付けます。

市民相談所を開設します

☎市民課
☎内線2521

行政相談・人権相談・心配ごと相談など、何か困ったことや疑問に思ったことなどありましたらご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

とき 1月20日(金)

午後1時～午後4時

ところ

市ふれあいセンター(中部公民館)

相談員 長崎行政評価事務所職員、行政相談委員、人権擁護委員、長崎地方法務局平戸支局職員、社会福祉協議会相談員など

掲載申請は1月10日までに

☎選挙管理委員会事務局選挙班
☎内線2364

農業委員会委員選挙人名簿登録申請書は、農業委員会または各支所・出張所へ1月10日(火)までに提出してください。申請書は、各囑託員を通じて該当することとなった人は、選挙事務局または各支所に申請書を用意していますのでお申し出ください。

選挙人名簿に載っていないと投票も「1」の請求もできなくなります。

申請書には、1月1日現在の状況で記入してください。

調製された名簿の縦覧期間

2月23日(木)～3月9日(木)まで

名簿の確定期日 3月31日(金)

スイングスクール受講生募集

☎市生涯学習課
☎2318351

美容、健康づくりに水泳で全身運動をしませんか?マスターズスイミングでは、3か月間でクロール(25m)を泳げることを目標にして基礎から練習します。

ところ シーライフひらど

対象 18歳以上で泳げない人

期間 1月13日(金)～3月24日(金)

時間 毎週金曜日

午後7時30分～午後8時30分

定員 15人

定員になり次第締め切ります。

料金 6千円

スクール初日に集金します。

持参するもの 水着、スイムキャップ、ゴーグル、バスタオルなど

第3回平戸市生涯学習講演会

☎生涯学習課生涯学習推進班
☎内線2625

『バカの壁』『死の壁』など多くの著書を持ち、「脳」研究の第一人者で東京大学名誉教授現・北里大学教授)

講演者 津川雅治

平戸市からのおしらせ

Information from Hirado City

である、養老 孟司氏を講師にお招きします。

とき 2月15日(水)

午後7時～午後8時30分

ところ 平戸文化センター

入場は無料です。

第3回長崎県ねりんピック 大会参加者募集

岡・市保福祉課長寿福祉班

☎内線25800

県内の高齢者がスポーツと文化活動を通じて、健康の保持・増進と生きがいの高揚を図り、相互の交流を促進することを目的に開催される、ねりんピックに参加しませんか？

スポーツ交流大会 18種目)

(個人種目)

卓球・テニス・ソフトテニス・マラソン・弓道・剣道・水泳・ボウリング・ターゲットバードゴルフ

(団体種目)

ソフトボール・ゲートボール・ベタソク・グラウンドゴルフ・太極拳・ソフトバレーボール・サッカー・わのわりん・グ・ロンボウルス

5月13日(土)総合開会式

(諫早市：長崎県立総合運動公園)

対象 県内に居住する60歳以上

(昭和22年4月1日以前生まれ)の人

参加料 選手一人当たり500円

申込締切日 2月24日(金)

文化交流大会 2種目)

ふれあい囲碁交流大会

とき 5月20日(土)

ところ アルカス佐世保

対象 県内に居住する60歳以上

(昭和22年4月1日以前生まれ)の人

および15歳以下のアマチュア愛好者

ふれあい三世代交流将棋大会

とき 5月28日(日)

ところ

雲仙市小浜老人福祉センター

対象 県内に居住するアマチュア愛好者(年齢制限はありません。)

参加料 1千円(弁当代を含む)

申込締切日 3月31日(金)

高齢者生きがい作品展

とき 5月26日(金)～28日(日)

ところ 長崎市民会館

対象 県内に居住する60歳以上

(昭和22年4月1日以前生まれ)のアマチュア

マユア

出品料 無料ただし、作品の搬入・搬出に要する費用は出品者負担)

申込締切日 3月31日(金)

平戸・史跡・町並み
シンポジウム

岡文化振興課和蘭商館復元推進班

☎内線29000

市では、現在、国史跡平戸和蘭商館の建物復元事業、また、大島神浦地区の伝統的建造物群保存対策調査を進めています。商館復元事業で

は17世紀に建設された石造倉庫の復元を目指し、また、大島神浦地区の伝建調査では江戸時代から昭和時代にかけて形成された町並みの様相が明らかになりつつあります。復元検討過程や調査成果は、そのものが貴重な財産です。この度、それぞれの事業に直接携わる建築史の専門家が集まり、公開シンポジウムを開催します。最新で正確な情報を共有し、検討する場として、広く一般にも公開されます。報告や意見を通じて、平戸の歴史と文化をとらえる貴重な機会です。多くのご参加をお待ちしています。

とき

1月28日(土)午後3時～午後6時

ところ 北部公民館大ホール

主催

日本建築学会九州支部歴史意匠委員会、市教育委員会

コディネータ

林 一馬氏(長崎総合科学大学学長)

報告

大島神浦地区町並み調査

宮本 雅明氏(九州大学教授)

平戸城下旧町地区の町並み調査とまちづくり

山田由香氏(文化振興課)

平戸和蘭商館の石造倉庫復元

堀川 幹夫氏(桜美林大学教授)

橋本 孝氏

(財)文化財建造物保存技術協会)

シンポジウム
パネリスト

西 和夫氏(神奈川大学教授)

萩原 博文氏(文化振興課)

宮本 雅明氏(堀川 幹夫氏)

橋本 孝氏

翌日29日(日)は、大島神浦地区、平戸和蘭商館跡、城下旧町地区などの見学会を予定しています。

川内峠の野焼き

岡観光商工課観光班

☎内線2272

草原景観の維持を目的に、平戸の冬の風物詩「川内峠の野焼き」が行われます。

とき 2月12日(日)午前9時ごろ

から火入れ予定(雨天などで中止する場合は、延期します。)



平戸市からのお知らせ

Information from Hirado City

公立保育所

地区	保育所名	保育サービス			定員	電話番号
		一時保育	休日保育	延長保育		
生月	生月保育所				90	53-0270
	山田保育所				60	53-1079
大島	大島村保育所				45	55-2006

私立保育所

地区	保育所名	保育サービス			定員	電話番号
		一時保育	休日保育	延長保育		
平戸	愛の園保育所				140	22-2244
	小鳩保育園				60	27-0333
	潮香保育園				60	22-3360
	獅子保育園				20	28-0174
	堤保育所				20	27-1084
	津吉保育所				30	27-0222
	東和愛児園				90	28-0156
	中津良保育所				20	27-0475
	中野愛児園				60	24-2358
	光の園保育園				60	23-2612
	宝亀保育園				20	28-0328
みのり保育園				90	22-2575	
生月	めばえ保育園				60	53-0496
田平	花園保育園				60	57-0744
	平戸口社会館				90	57-0236
	若葉保育園				60	57-3028



花園保育園で行われた餅つきの様子

保育所の入所申込みについて

園福祉事務所児童福祉班
☎内線25571

平成18年4月から、市内の保育所に入所希望の人は、入所申込みが必要です。福祉事務所、各支所市民生活課または各保育所にお申込みください。
また、現在保育所に通園し、平成18年度も引き続き入所を希望する人は、

継続申込手続きが必要です。各保育所で手続きを行ってください。

なお、市福祉事務所でも随時入所の受付を行っています。

申込方法

・新規 入所申込書

・継続 継続申込書

申込関係書類は、福祉事務所または各支所市民生活課、各保育所に準備し

ています。

提出期限

・新規 1月20日(金)

・継続 2月17日(金)

入所基準

保護者がいずれかに該当し、ほかにお子さんを保育する人がいないと認められる場合

居室内外の労働に従事している

母親が妊娠または、産後間もない
病気治療中、または障害を持っている
親族を看護している

そのほか特に保育が必要と認められる場合

また、急な保育が必要な人には、各保育所にて一時保育(19か所)、休日保育(1か所)、延長保育(13か所)なども実施しています。

平戸市からのおしらせ

Information from Hirado City

歴史・文化を災害から守ろう

消防本部予防課

☎2213167

毎年1月26日は文化財防火デーです。これは昭和24年1月26日に奈良隆寺の金堂壁画が火災で焼損したことをきっかけに定められたものです。

市内には俗に赤堂と呼ばれる大久保町の雄香寺開山堂、鏡川町の光明寺山門、鍾堂、経堂岩の上町の旧平戸藩志自岐武家屋敷、木ヶ津町の普門寺、田平町の田平天主堂のほか、県、市が指定する有形文化財が多数点在しています。

消防署では、毎年この日にちなみ、文化財の防火訓練や立入検査を行い火災予防に努めています。みなさんもこの日を契機に文化財に対する意識を高め、かけがえない財産を守り、次の世代へと伝えていきましょう。

ハロン使用簡易消火器は「てんぷら油火災」には効果がありません

消防本部予防課

☎2213167

最近、市販されているスプレー型簡易消火器は、一般的に初期段階での小火災には効果がありますが、ハロンを使用しているスプレー型簡易消火器は、ひとたび消火しても燃焼物

(油)を冷やす効果がないため、油の温度を下げる事ができず、再びすぐに発火する可能性があります。

ハロンを使用していない強化液タイプは冷却効果をもつためほぼ確実に再燃することなく消火することができます。

購入したら成分表にハロンを使用しているかどうか確認する事が大事です。また、購入されたものに日本消防検定協会鑑定適合マークが張り付けてあるか確認してください。

鑑定適合マークがなく、消火剤が薄くてなかなか消えないと言った事例も全国各地で起こっています。天ぷらを揚げている最中にその場を離れるときは、弱火でも油温が上昇して火災になる危険性がありますので必ず火を消しましょう。消火も大切ですが、火災にならないように日ごろから心がけることが大切です。



日本消防検定協会
鑑定適合マーク



18年度
スタート

あなたの土地を再確認・大切な財産をまもりましょう

平戸地区の「地籍調査」

建設課国土調査推進室 ☎内線2244

平成18年度から平戸地区の地籍調査が始まります。度島地区を4年間で実施し、21年度からは大久保地区を着手する予定です。

地籍調査とは

地籍調査とは、一筆ごとの土地について、その所有者、地番、地目の調査、筆界、地積に関する測量を行い、その結果、現在の字図に替わる地籍図や地籍簿を作成する調査です。

・国土調査法に基づき、平戸市が所有者などの協力を得て実施します。

・調査・測量にかかる経費は、国および県と市が負担しますので、土地所有者の負担はありません。

しかし、現地立会の経費や旅費、休業補償などはありませんのでご協力をお願いします。

現地立会いについて

土地所有者は、現地での一筆地調査の立会い

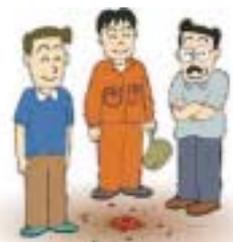
が必要です。筆界確認のため、あらかじめ指定された日時に隣接土地所有者と現地立会いをしていただくことになります。

成果の閲覧について

一筆地の成果(図面・簿冊)案は、翌年度に閲覧(20日間)を行いますので土地所有者は必ず確認してください。そのとき誤りがあれば申し出てください。

調査成果の結果について

国・県の認証を受けた「地籍図」と「地籍簿」は、法務局に送付後、法務局が土地登記簿を書き改め、地籍図が字図に替わり不動産登記法第17条地図として備え付けられます。



隣接土地所有者と現地立会いにより境界杭を設置してください。

1月10日は110番の日

県内からの110番は、すべて長崎県警察本部通信指令課で受理し、同時に県下関係警察署およびパトカーなどに指令し、警察官が事件・事故の現場に急行しています。110番は、人の生命や財産に対する危害や、交通事故の発生など一刻を争うときに使用するための緊急通報電話です。地理案内や相談電話などの緊急でない用件の場合は最寄りの警察署を利用してください。

【携帯電話からの110番通報】

電話をかけている場所、長崎県 市町」と言ってください。

近くの店などの目標物を言うってください。通報者の居場所が早くわかります。

県内から通報しても、県警察本部ではなく熊本県や佐賀県の警察本部につながる場合があります。その場合は、長崎県警察本部に転送しますので、電話番号と名前を教えてください。

関平戸警察署 ☎22-3110へ

森林組合からのお知らせ

森林組合では、造林事業（除伐造林、間伐、除伐）への補助申請（スギ、ヒノキの造林については、人工林伐採跡地のみとします）と、植林用苗木（スギ、ヒノキ、マキ、コナラ、クヌギなど）の申込みを1月31日（火）まで受け付けています。

関・関平戸市森林組合 ☎28-0151へ

海技免状所有者講習会

とき 2月10日（金）午前9時

ところ 生月船員福祉会館

受講資格
更新講習

小型船舶操縦士免許所有者または大型海技士（免状所有者）免状の有効期間が平成19年5月9日までの人（）

失効再講習

海技免状の有効期間内に更新をしなかったため失効した人

乗船履歴による更新申請（大型免状のみ）

受講料および必要書類など、詳細についてはお問い合わせください。

関館浦漁業協同組合 ☎53-1515へ

裁判員制度説明会

とき 1月25日（水）

午後1時30分～午後3時40分

ところ 長崎地方裁判所佐世保支部

内容 ビデオ上映、裁判員制度ポイント解説、質疑応答

募集人員 40人

申込方法 電話にて申込みください。

申込締切日 1月20日（金）

受付時間 午前9時～午後5時

（ただし土、日、祝日を除く）

先着40人になり次第締め切ります。

関・関長崎地方裁判所佐世保支部
☎0956-22-9175へ

「存じですか」検察審査会

検察審査会とは？

選挙権を持つ人の中から選ばれた11人の検察審査員が、検察官が事件を起訴しなかった（不起訴処分）ことおよびしあしを審査するところです。

審査はどんなとき？

交通事故や詐欺、おどしなどの被害にあったのに、検察官が犯人を裁判にかけてくれない、選挙違反や汚職など重大な事件を、検察官が起訴しなかったのは納得できないなど、検察審査会に申し立てがあったとき審査を行います。

検察審査員の選び方は？

法律の規定により選挙権を持つ人の中から、「くじ」で無作為に候補者の2倍の数の予定者を抽出します。さらに、その中から「くじ」で候補者を抽選します。本市の検察審査員候補者は、234人です。選挙権を持つ人は、どなたでも選ばれる可能性があります。本市の検察審査員候補者となった人には、通知書を発送しています。

また、検察審査員に選ばれたときは、検察審査会から通知がありますので、ご協力をお願いします。

関平戸検察審査会事務局 ☎22-2004、
または、選挙管理委員会 ☎内線2364へ

確定申告会場ののご案内

平成17年分の所得税および個人事業者の消費税の確定申告会場を次のとおり開設します。

とき 2月16日(木)～3月15日(水)

右記期間以外の申告相談は税務署で行っています。土、日曜日は、申告の受付をしていませんのでご注意ください。

ところ 平戸文化センター

受付時間 午前9時～午後4時

(相談時間は午後5時まで)

国税電子申告・納税システム

「e-Tax」のご案内

国税電子申告・納税システム「e-Tax」はこれまで書面で行われていた手続きを、自宅や事務所からインターネットを利用して行うことができるシステムです。

特に、源泉所得税の毎月納付分や消費税の中間納付など利用期間の多い手続きなど大変便利です。

「e-Tax」で利用できる手続き

申告

(所得税、法人税、消費税、酒税、印紙税)

全税目の納税

申請・届出など

(青色申告の承認申請、納税地の異動届出、電子納税証明書の交付請求など)

電子申告の利用にあたっては、「開始届出書」が必要です。詳しくは、平戸税務署までお尋ねください。

平戸税務署 ☎23-2131(入)

出生

元気な
よい子に

保護者 行政区

【平戸地区】

赤ちゃん

鴨川 怜奈

井芹 草人

田口 結珠

中村 朱里

針尾 紅瑠実

鶴 千颯

【田平地区】

録屋 貴広

田淵 進次

田中 暖日

西岡 銀河

金子 恭也

【生月地区】

末吉 駿英

前川 尊檜

吉永 遥

(11/16、12/15 届出分)

お祈りします

ご冥福を

死亡

氏名

【平戸地区】

樹下 アサ

新地 良作

田中 ヒデ子

田中 馨

山野 義和

鈴木 コト

【大島地区】

菅尾ミヤ子

永田ヨシノ

(11/16、12/15 届出分)

善意のともじび

篤志及び香典返して次の方々から寄付がありました。(敬称略)

鏡川町 辻田 勝也

大久保町 長嶺 富枝

平戸市立図書館へ

岩の上町 丹澤 明

津吉町 吉居 辰美

廣報ひらど謝礼として

大阪市 河本ヨシエ

千葉県 丸田 智治

福岡市 有吉ハルエ

茨城県 松山 岩夫

鷹島町 吉田ツヤ子

平戸市奨学資金貸付基金へ

魚の棚町 山本 逸雄

千葉 千葉 千九一 75歳 11/20 大石脇

銀吉屋 重重 77歳 11/21 幸の浦

長嶺 敬二 77歳 11/22 小川

宮田 恒義 79歳 11/23 志々伎岡

長嶋 正喜 82歳 11/24 度島中部

廣田 エイ 83歳 11/24 迎紐差

片山 涼 93歳 11/24 紐差第4

笹屋 ユキ 93歳 11/26 職人町

松岡 光子 56歳 11/27 肥

松本 未男 64歳 11/28 川内浦

村吉 正 89歳 11/29 梅崎

大野 ツイ 89歳 11/29 戸石川

川久保 カホル 92歳 12/3 稗田

西山 忠義 81歳 12/3 下中津良

立石 力雄 80歳 12/5 早福

青山 孝行 57歳 12/6 肥

小楠 エ子 85歳 12/8 野子

川端 芳美 66歳 12/9 神崎

松永 シカ 85歳 12/11 大川原

眞浦 チセ 74歳 12/13 大瀬

山田 ナツ 95歳 12/14 大石脇

横山 キミ 80歳 12/15 古江

【田平地区】

金田 役三郎 93歳 11/18 外目

安田 イシ 76歳 12/2 外目

宮崎 秀和 37歳 12/3 上里

平畑 ミサエ 92歳 12/5 山内

【生月地区】

近藤 雅太郎 69歳 11/2 館浦屋敷

藤田 フサ 85歳 11/14 館浦浜

杉本 繁年 54歳 11/20 浦北

11月の交通事故

件数 11件
死者 0名
負傷者 15名
(重傷)1名 (軽傷)14名

11月未までの火災救急件数

火災 18件(37件)
救急 1,124件(1,156件)
()内は昨年同期

まちのできごと



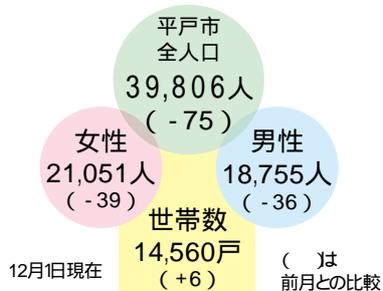
新年を前に、市内各地でもちつきの光景が見られました。このうち、花園保育園(田平町)でも12月13日、園児や保護者、地域のみなさんなどが参加してもちつきが行われました。もちつきの後は、みんなで楽しく試食しました。

編集室からひとこと

新年明けましておめでとうございます。今年も「広報ひらど」への取材や情報提供などよろしくお願ひいたします。

さて、合併してからこの「広報ひらど」も、4号目の発行となりました。読みなれた旧市町村の広報紙からすると良くなった点、悪くなった点多々あると思います。地域の情報をふんだんに掲載し、笑顔溢れる楽しい紙面に、また、市政の情報をわかりやすく掲載していきたいと思っていますので、市民のみなさんからの「広報ひらど」へのご意見やご要望など、お気軽にお寄せください。黒

人口の動き



広報ひらど 平成18年1月号

[編集・発行] 平戸市企画課

〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3

☎0950-22-4111 FAX0950-22-5178

E-mail kikaku@city.hirado.lg.jp

印刷 / 有限会社ケンホクプリント

100% SOY INK 吉紙配合率100%再生紙、大豆油インキを使用しています。

大島地区に待望の 「第二フェリー大島」就航



12月20日、「大島～平戸～田平」間を結ぶ待望の新船「第二フェリー大島」が就航しました。同月16日、佐世保市の前畑造船所で引渡式が行われ、前畑造船所の松瀬社長から白濱市長へ「引渡書」が手渡されました。同船は、前畑造船所を出航し、田平港、平戸港、大島村(神浦港、的山港)へそれぞれ回航し、市民のみなさんへ餅まきや樽酒が振舞われました。このうち、神浦港では、航海の安全を祈願する神事もとり行われ、白濱市長をはじめ、議員や住民ら約100名が参加し新船の完成を祝いました。

「第二フェリー大島」

全長	42メートル
総トン数	199トン
載貨重量	100トン
航海速力	約13ノット
旅客定員	150人
建造費	約5億2千万円



まちかど SnapShot スナップショット

平戸市をぶらり歩いて見つけた素敵なシーンを紹介。



タイトル

クリスマス一色「紐差教会」

市民のみなさんからの投稿をお待ちしています。

平戸市ホームページアドレス <http://www.city.hirado.nagasaki.jp>